令和5·6年度 特定分野に特異な才能のある児童生 徒への支援の推進事業

成果報告書

学校法人星槎 SEISAアカデミー 主任:森下 佳苗

目次

- 1. SEISAアカデミーとは
- 2. 研究内容と取り組み
- 3. 実証研究の成果と課題

1. SEISAアカデミーとは

- 学校法人星槎の運営する学校外教育施設
- 2E傾向のある児童生徒を含む、特定分野に 特異な才能のある児童生徒を主対象
- 小中高一貫教育無学年式
- フリースクール
- 小4~高1まで16名が在籍 (平均FIQ値124)



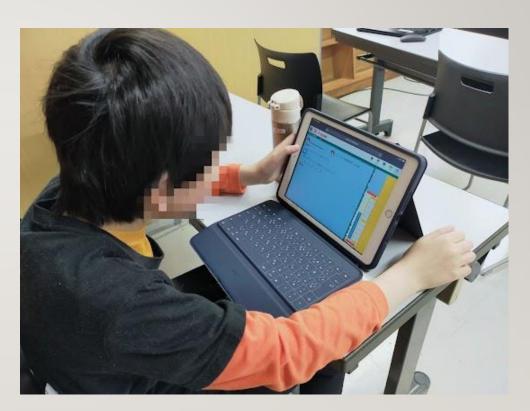
2. 研究内容と取り組み

- A)ICT活用で早修に対応できる個別最適化の学 びの日常化とサポート
- B)PBLやSTEAM教育を参考にした探求型横断学習を中心とし、協働学習プログラムを構築する
- C)年齢・発達・得意分野の多様な集団において有効な時間割・教育課程の検討
- D)家庭との情報共有
- E)2E児童生徒の対応に適したSELの導入

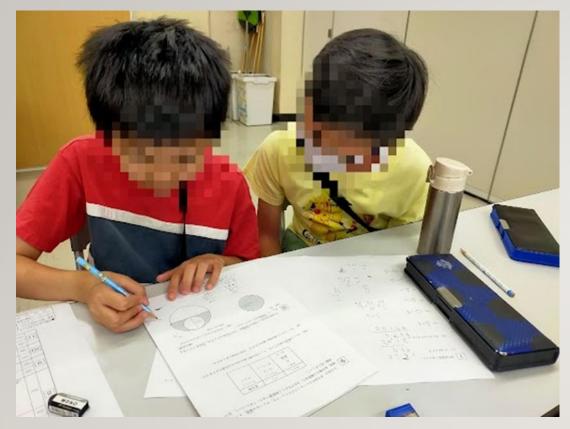
A)ICT活用で早修に対応できる個別最適化の学びの日常化 とサポート



スタディサプリ



すらら・Qubena



自学の中で学び合い

毎朝15分朝学の様子



B)PBLやSTEAM教育を参考にした探求型横断学習を中心とし協働学習プログラムを構成する①

SAAB(SEISA Africa Asia Bridge)

SAAB2023 テーマ:アブシンベル神殿個人の製作物を展示発表

SAAB2024 テーマは設けず、個人 もしくはグループで展示発表





B) PBLやSTEAM教育を参考にした探求型横断学習を中心とし協働学習プログラムを構成する②

☆☆アカデミーのチャレンジ☆☆

- ☆ あいさつ・ありがとう・ごめんなさい!
- ☆ 人の話を聴こう(聞く)!
- ☆ 言葉で伝えよう!
- ☆ レジリエンシーを高める!
- ☆ メリハリをつけた行動!

バソコンを使うとき

- ○音量に気を付ける
- ○使わないときは閉じておく
- ○人のバソコンを勝手に開けない、覗かない
- ○昼食中はバソコンは使用しない

C) 年齢・発達・得意分野の多様な集団において有効な時間割・ 教育課程の検討

~前期・後期プレゼン発表会~





D) 家庭との情報共有



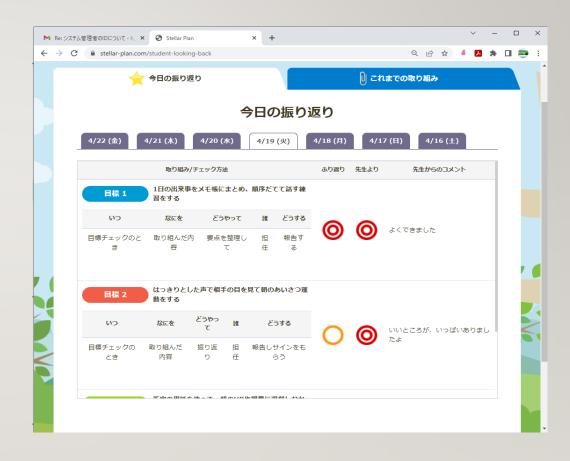


〈お知らせはクラスルームを活用〉

〈毎月1回第3月曜日に通信を発行〉

E) 2E児童生徒の対応に適したSELの導入





目標に対して自己評価する習慣づけと振り返りをする時間を設ける

3. 実証研究の成果と課題

【成果】

- ●2E傾向の児童生徒を対象とした個別最適な学びと協働的学びの実現
- ●プレゼン発表会という形で探求型横断学習の成果の体現
- ●多様な集団において有効な時間割の構築と実践

【課題】

- ●必要な人にベストなタイミングで情報が届くような積極的な認知活動
- ●進学先など出口の実績作り
- ●高校生のプログラムの構築